

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	○身体拘束をしないケアの実践 身体拘束をすることでの弊害を職員は認識している。玄関の施錠は原則”夜間のみ”としているが、入居者が施設建物の外の敷地内で自由に過ごすことはできない。玄関のドアを開けると何らかの制止の声がかかり、館内に戻されることが多い。	館の敷地内で自由に外気浴や散歩ができる環境を保つ	・入居者のニーズに沿ったアクティビティを取り入れる ・入居者の行動パターンを把握した見守りができるように努める	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。